

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和6年2月29日

事業所名 oleaAZUMADA

保護者等数(児童数)28 回収数17 割合 60%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	88%		12%		限られた空間の中で安全に支援できるよう配慮していきたいと思えます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	76%	5%	19%		人員基準は満たされていますが、療育の質を高めるためにも職員募集しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	76%	5%	19%		利用者の移動の際には、危険が無いよう職員が誘導を行っています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	95%		5%	支援計画相談がない	行き違いが起きないように何度も確認しながら進めていきたいと思えます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	88%	12%			平日の活動だけでなく、土曜や長期休暇時に公共施設を使用した支援を行うので、利用へ繋げたり、広げられるよう工夫していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	42%	29%	29%		交流の機会が作れるように努めていきます。また、インクルーシブの発展にはこちらからのアプローチが必要と思えます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	95%	5%			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	95%	5%		連絡帳だけでなく送迎時に詳しく説明させていただいたり、LINEを使用し、必要な時には詳しく説明出来るようしています。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	76%	19%	5%		家庭内相談や施設内相談を行っているため、相談を気兼ねなく行えるよう周知していきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	65%	11%	24%		今後も継続して保護者会等の開催をしていきたいと思えます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83%	17%			
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	88%	12%			
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	95%	5%		今後もホームページやSNSを使用し、活動内容をお知らせしていきます。	
14 個人情報に十分注意しているか	100%					

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	59%	41%		今後も月1回以上、各種発生を想定した訓練を実施していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%			
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	95%	5%	次になにがあるのかと楽しみにしている	今後も楽しく来ていただけるような療育カリキュラムを準備していきたいと思えます。
	18	事業所の支援に満足しているか	95%	5%	なかなかできない体験が出来てありがたい	事業所内に限らず、電車やバスといった公共交通機関を使用したお出かけや、各種イベントへの参加とこれからいろんな体験が出来るよう工夫していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。